2026年11月27日

各　位

会社名　株式会社アクセルスペースホールディングス
代表者名　代表取締役　中村　友哉
（コード番号：402A　東証グロース市場）
問合せ先　取締役　折原　大吾
（TEL.03-6262-6105）

AxelGlobe事業の小型衛星「GRUS-3A」の商用運用に向けた検証画像公開のお知らせ

当社は、連結子会社の株式会社アクセルスペースが、商用運用に向けて初期運用を進めているAxelGlobe事業の小型衛星「GRUS-3（グルースリー）」のうち、「GRUS-3A」が検証の一環として撮影し、地上で受信した画像を公開しましたのでお知らせいたします。

「GRUS-3C」、「GRUS-3D」に続き、今回「GRUS-3A」でも検証を行い、高速通信系統に不具合が確認されていない３機すべてで、初期運用において同系統を通じた地上へのデータ伝送を継続しております。

当社は、９月29日付「AxelGlobe事業の小型衛星「GRUS-3」の不具合に関するお知らせ」及び10月６日付「（開示事項の経過）AxelGlobe事業の小型衛星「GRUS-3」の不具合に関する状況のご報告及び「GRUS-3不具合検証アドバイザリーボード」の設置について」でお知らせしたとおり、「GRUS-3」７機のうち４機（GRUS-3B、3E、3F、3G）で高速通信系統の不具合を確認しています。不具合が確認されていない３機（GRUS-3A、3C、3D）については、高速通信系統が４機と同じ設計であることを踏まえ、初期運用では、高速通信時の機器の温度上昇を抑えるための予防措置として、同系統の電力増幅器に供給する電流を制限したうえで、機器の温度を監視しながら検証を進めてきました。これまでの検証で、この制限下でも、３機すべてから高速通信系統を通じて送信した画像データを地上で受信できたことを確認しました。

こうした通信の検証は、商用運用に向けた初期運用の一環です。衛星の機能や動作の確認を経て、現在は画像を安定して提供できるよう、撮影の計画から地上での画像処理・品質確認までの一連の流れを検証し、必要に応じて調整を行っています。

今後は、３機それぞれで撮影とデータ受信を繰り返し、通信時の機器の温度や動作状況を確認するとともに、地上で処理した画像が提供に必要な品質を満たしているかを確かめます。こうした検証を重ね、2027年２月の商用運用開始を目指してまいります。

詳細につきましては、以下のプレスリリースをご参照ください。

記

１．掲載先URL

次世代地球観測衛星「GRUS-3A」の商用運用に向けた検証画像を公開
(2026年11月27日付公表)
https://www.axelspace.com/ja/news/grus3a_image/



ボリビア多民族国・カラコジョ市、2026年11月18日（日本時間）に「GRUS-3A」が撮影

※今回公開する画像は、衛星の機能や動作を確認・調整する初期運用の一環として確認できた試験データです。

以 上